

＜日本史探究⑥＞ 繩文時代④ 教科書: P.12

7 繩文時代の交易

- ① 繩文時代の人々は、広い範囲で、交易がおこなわれていたことがわかるている。
- (17.) : ガラス質で (18.) [←矢の先につける] の材料として使われた
→ 長野県の (19.)、北海道の (20.) と (21.) など全国各地
- (22.) [硬玉]: 勾玉などアクセサリー用の材料。→ (23.) 県 (24.)
- (25.) : 石器石材の素材 → 大阪府と奈良県の境の (26.) など

- (1) 石鏡の材料として用いられたガラス質の石を何といつ? ()
- (2) 新潟県姪川流域に産し、主に勾玉の材料に用いられたのは? ()
- (3) 二上山で多く産出されるガラス質の安山岩を何といつ? ()
- (4) 繩文時代、広く交易がおこなわれていたことがわかる理由は?
()。

8 繩文時代の信仰

- ① 仕事は男女で分担されていて、男性は (27.) や (28.)、女性は木の実などの (29.) や (30.) にはげんだ。
- ② 繩文時代の人々の信仰を (31.) という。31はすべての自然物・自然現象に靈魂がやどると信じる信仰で、(32.) (←まじない系) によってその災いを避けようとしたり、豊かな収穫を祈った。

- (1) あらゆる自然物や自然現象に靈魂が存在するとして考える信仰は? ()
- (2) まじないなどのように、神秘的な力を借りて、様々な現象を起こさせる行為を?
()

- ③ 32に関わるものとして、出産や安産を祈ったとされる (33.) や男性の生殖器を模した (34.) がある。ほかに、縄文時代の人骨に見られる (35.) は成人式の意味を持つ (36.) 的な風習だった。

- (1) 縄文時代、女性をかたどってつくられた土製の像を何といつ? ()
- (2) 男性を象徴した棒状の石器は? ()
- (3) 縄文中期～晩期に見られた成人式の意味を持つ風習は? ()